使 用 承 諾 書

令和　　年　　月　　日

借りている物件を古物商の営業所にする時に、貸主（所有者）または管理会社に記入してもらう書式の例です。警察署が様式を決めている場合は、そちらを使ってください。

下記の物件を、古物営業法にもとづく古物商の営業所として使用することを承諾します。

物件の所在地	
建物名・部屋番号	
使用する範囲	☐ 建物の全部　　☐ 一部（　　）
使用の目的	古物商の営業所として使用すること
使用者（借主）	
承諾する期間	年　　月　　日 ～　　年　　月　　日 ☐ 賃貸借契約の期間中

【承諾する人】 ☐ 所有者　　☐ 管理会社　　☐ 転貸人

住所・所在地	
氏名・会社名	印
代表者名	
電話番号	

もらう時に気をつけること

- 賃貸借契約書の写しと一緒に出すよう求められることがあります。
- 契約書の使い道が「住居」になっている物件は、そのままでは営業所と認められないことがあります。
- 物件を本契約する前に、貸主が承諾してくれるかを聞いておくと安心です。
- 必要かどうか、押印が要るかどうかは、管轄の警察署に確認してください。